

令和元年度の森林環境譲与税の使途について

1. 森林環境譲与税の使途の内容

(1) 歳入 単位:円

区分	金額
森林環境譲与税	9,293,000
運用益	0
計	9,293,000

(2) 歳出 単位:円

事業名	事業総額(円)			事業内容	実績
	(A)+(B)+(C)	(A) うち令和元年度の 森林環境譲与税	(B) うち基金取崩額		
森林経営管理事業 (森林経営管理制度意向調査業務委託料)	715,000	715,000	0	0	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査の実施を民間事業者へ委託 意向調査実施面積:166ha
越知町森林環境譲与税基金積立金	8,578,000	8,578,000	0	0	次年度以降の森林整備に資するための積立
計	9,293,000	9,293,000	0	0	

2. 森林環境譲与税の活用の効果

税活用により、森林所有者の今後の経営・管理に関する意向を把握することができた。

【詳細】

本町は、森林率83%、人工林率65%、50年を超える人工林73%と、豊富な森林資源を有している一方、長引く材価低迷による意欲の減退、担い手不足、国土調査未完了による境界不明の森林が多く、手入れ不足等の原因・課題となっている。また、本町における森林の集約化は17林班の森林経営計画1団地しかないことから、森林所有者の意向を確認し、森林整備を進めるための施業地の集約化に取り組むことが必要となっている。

今年度は、18林班・19林班の森林166haを対象に、森林所有者145人にアンケート調査を実施し、89人から回答があった。今後の経営・管理の意向は、自ら行う方が25人50ha、町に委ねることを検討したい方が38人44haという結果を得られ、今後の集約化に向けた準備を進めることができた。

残額は、今後増大すると予想される森林の現況把握や境界の確認・明確化、私有林における間伐等の森林整備の実施や実施者への補助等、令和3年度以降の森林整備に使用するため、基金に積み立てた。